

令和元年度市民行政評価の結果について

1 目的

事務事業の目標達成度や費用対効果等を検証するとともに、市民による外部評価を実施することにより、公正で透明性の高い行政運営を推進する。

2 令和元年度の実施内容・スケジュール

- (1) 一次評価（事業担当課による評価） 5月
- (2) 二次評価（庁内ワーキンググループによる総合評価） 7月
- (3) 市民行政評価
 - ① 市民からの意見を募集 9～10月
 - ② 市民行政評価委員会 10～11月
- (4) 公表（行政改革推進委員会、ホームページ） 12月～
- (5) 検証・改善 評価結果を予算編成に反映し改善に努める。

3 内部評価

(1) 一次評価（692件）

セルフチェック徹底のため、原則、全ての事務事業*について一次評価を実施。

* 一般会計及び特別会計の継続事業。ただし、平成30年度までに完了した事業、令和元年度完了事業や平成30年度新規事業、平成30年度当初予算100万円未満の事業等は除外

(2) 二次評価（19件）

一次評価対象事業のうち、新規事業の点検や社会環境等の変化への対応から評価すべき事務事業及び目標達成度や費用対効果が低い事務事業など、全庁的な視点から評価すべき事務事業について二次評価を実施

(3) 内部評価の結果

評価区分	一次評価 対象事業	二次評価 対象事業	
		一次評価	二次評価
継 続	671件	14件	4件（21.1%）
見 直 し	21件	5件	15件（78.9%）
合 計	692件	19件	19件（100.0%）

4 市民行政評価

(1) 概要

限られた予算の中で、事業効果をより高めるための見直しなどについて、市民意見を募集するとともに、市民行政評価委員会における評価を実施

※市民行政評価は、市民協働の推進の観点より、市民行政評価委員会が対象事業を選定

評価の観点	事業名
1. 新規事業の点検 2事業	・プログラミング教育活動拠点開設事業費 ・若者女性キャリアアップ促進奨励金
2. 社会環境等の変化への対応 3事業	・納税奨励金 ・保険料納付奨励金 ・再生可能エネルギー等導入支援費
3. 費用対効果の向上 3事業	・中山間地域遊休農地活用就農者支援事業費 ・子育て支援総合コーディネート事業費 ・食育推進費

(2) 市民意見の募集結果

募集期間 令和元年9月17日（火）～10月16日（水）

応募件数 248件

(3) 市民行政評価委員会による評価

- ① 評価委員会の構成 学識経験者・公募委員等10名で構成
- ② 評価方法 事業担当課長とのヒアリングを通じて、廃止、見直し、継続の3区分で評価

(4) 市民行政評価の結果 別紙のとおり

